



2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社イントラスト
〈証券コード：7191〉



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2021年3月期 サマリー

第3四半期 業績

- 売上高は前年同期比+**17.3%**の**3,061**百万円、
売上総利益は同+**12.5%**の**1,539**百万円と大きく増加
- 販管費は同+13.2%の増加となり、**営業利益は同+12.0%の841**百万円で着地
- 医療・介護分野はコロナ禍の影響がありつつも、**売上が同+247.2%**と大きく増加

第3四半期 取り組み

- 養育費に関するオウンドメディアのPV数が好調(リリースから半年で月間PV数14万件を突破)
- 医療機関への支援の一環としてリリースした医療費用保証商品が新規 2病院に採用された

通期 業績予想

- 2020年10月19日に公表済みの業績予想の範囲内で推移
- 新型コロナウイルス対策と影響度
健康、安全を第一に考え業務遂行に影響が出ないようリモートワークを実施
現在は既存契約について大きな影響はないが、様々なリスクを想定しつつ計画に沿って進める
- 期末配当は期初計画の5円を据え置き

1. 2021年3月期 第3四半期 業績
2. 2021年3月期 会社計画
3. 会社情報

1. 2021年3月期 第3四半期 業績

売上及び営業利益ともに成長

売上は**117.3%**の増収

営業利益は**112.0%**の増益

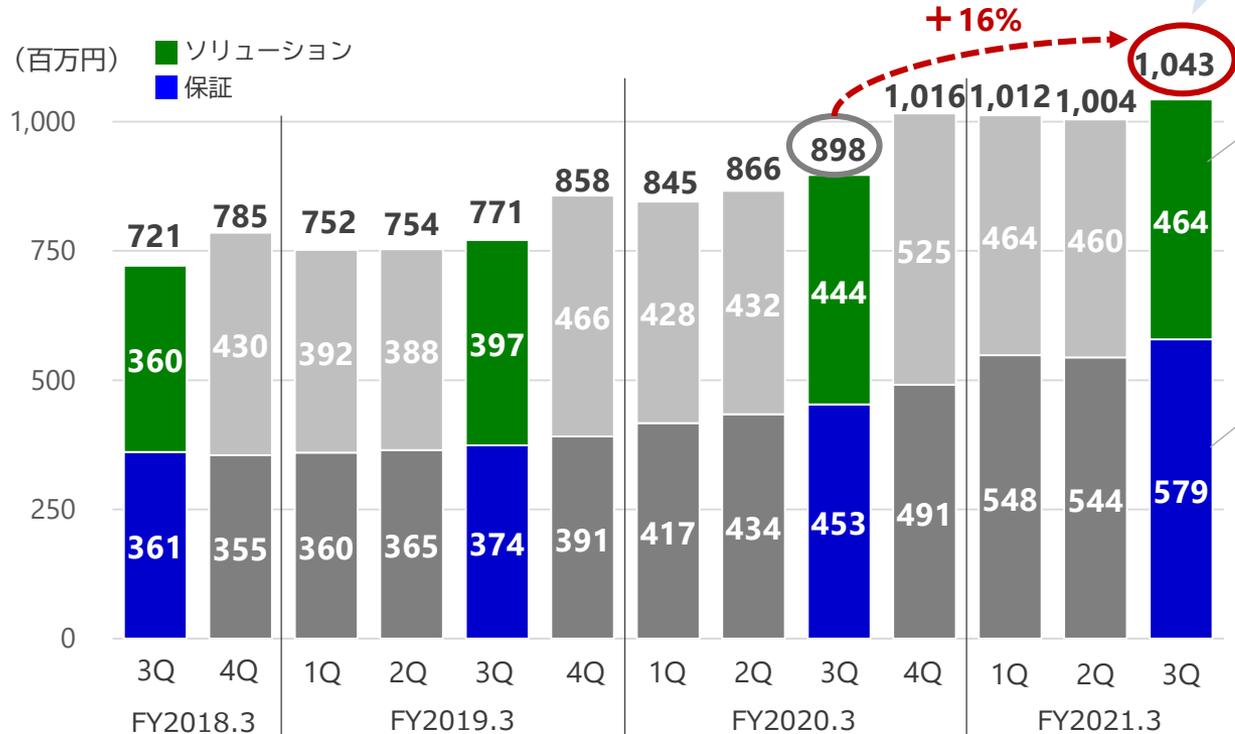
コロナ禍の影響で新規顧客の開拓に一部遅れがあったものの、家賃債務保証の成長が増収増益を牽引。

(百万円)	2019/12 (前期)	2020/12 (今期)	(前期比)
売上高	2,610	3,061	117.3%
営業利益	751	841	112.0%
(利益率)	28.8%	27.5%	-
経常利益	754	844	111.8%
(利益率)	28.9%	27.6%	-
純利益	503	558	111.0%
(利益率)	19.3%	18.2%	-

売上高の四半期推移

売上は保証/ソリューションの両軸が順調に増加
前年同期比116% (+138百万円)

コロナ禍の影響は7月以降回復
分割計上により翌期以降の収益原資となる
前受収益は834百万円 (前年同期比24.0%増)



ソリューション事業

新規顧客開拓に遅れが生じつつも、
既存顧客の成長により続伸
前年同期比104.5%(+20百万円)

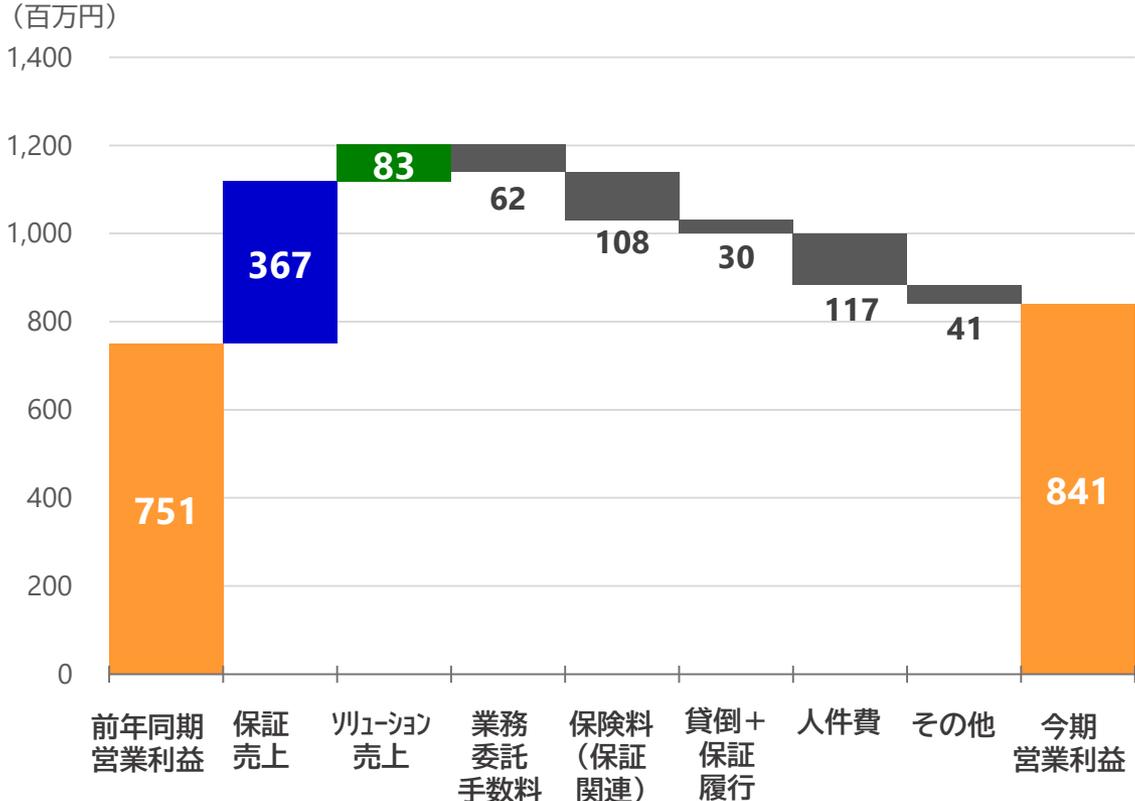
保証事業

医療費用保証・家賃債務保証の
続伸による保証事業の成長
前年同期比127.7%(+125百万円)

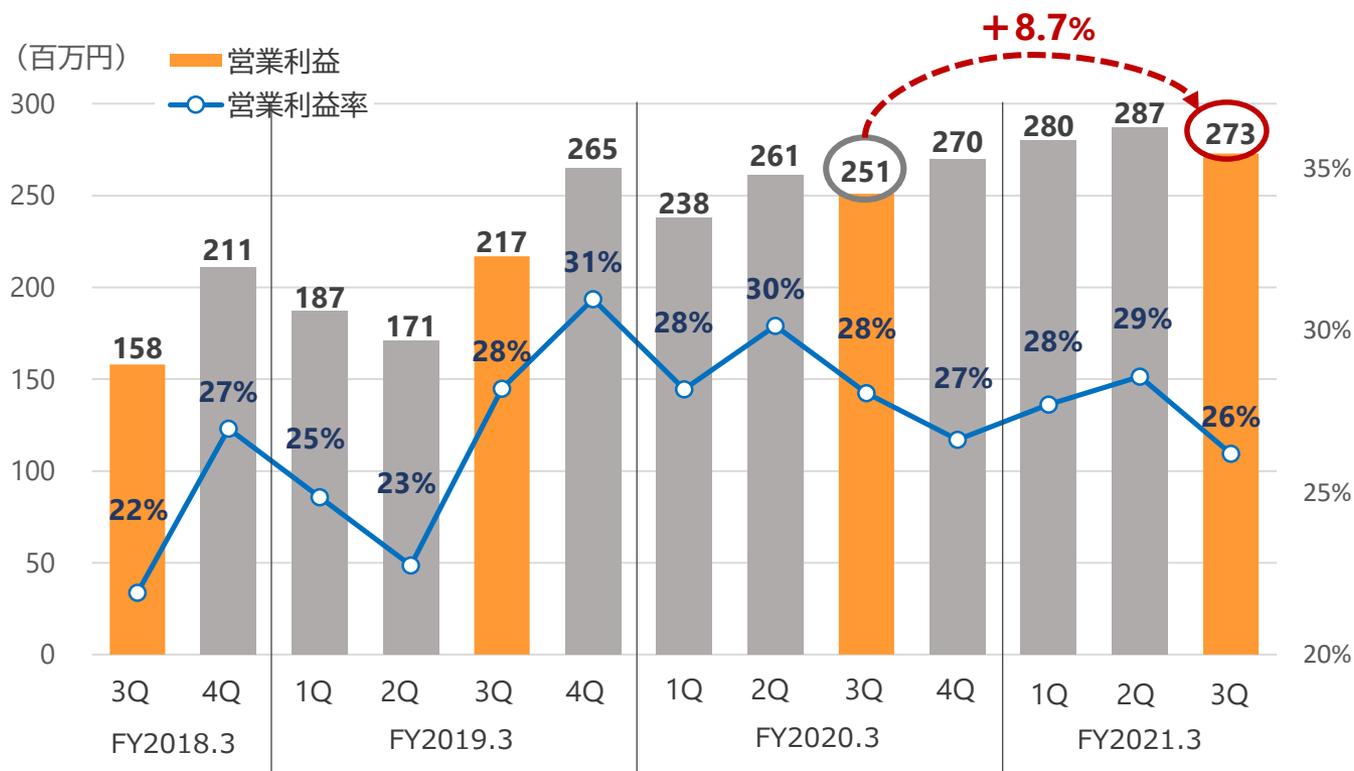
営業利益の増減分析(対前期)

滞納や回収のパフォーマンスはコロナ禍においてほぼ影響を受けず、間接コストは一定の抑制ができた。

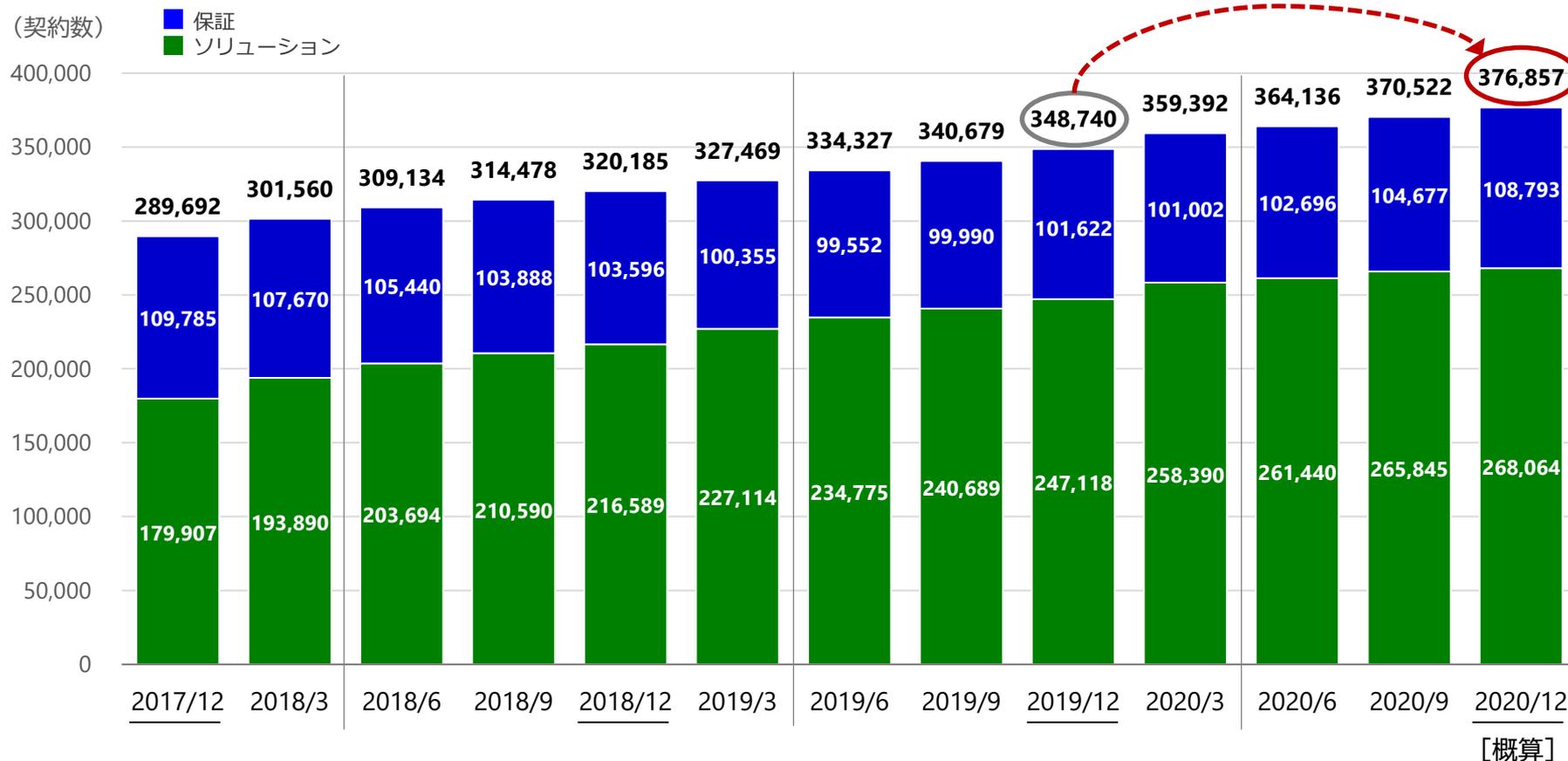
- 業務委託手数料**
家賃債務保証の増収に連動し増加
- 保険料(保証関連原価)**
医療費用保証の増収に伴い増加
- 貸倒+保証履行**
コロナ禍の影響は僅少
一部高額案件の滞納発生により増加
- 人件費**
営業・債権回収及び
基幹システム入替に伴う人員の増加



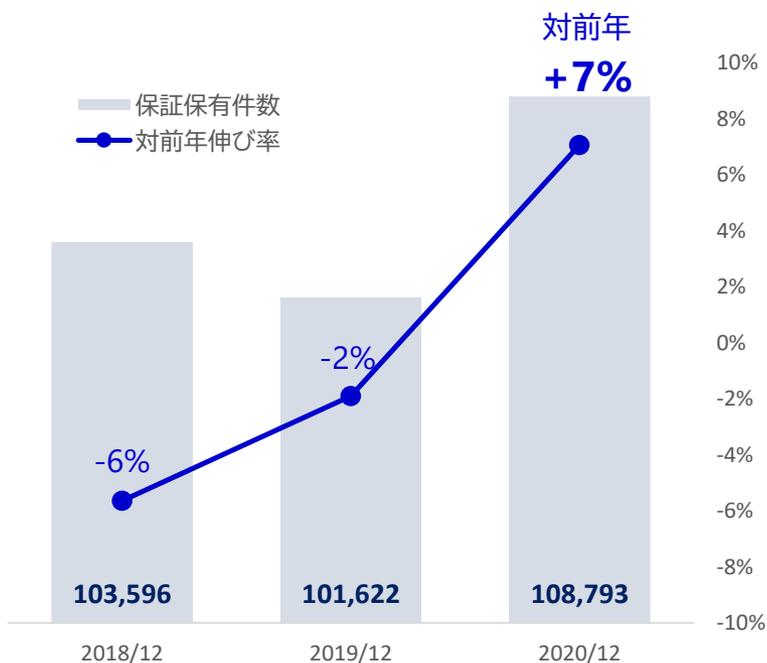
営業利益は堅調に推移(営業利益率:26.2%)



創業以来、保有件数は着実に積み上がる



保有件数の伸び率が向上



新規売上(初回保証料)

前期 626百万円 ⇒ 今期 758百万円(+21%)

家賃債務保証

売上：初回保証料と更新保証料

保証期間で分割計上しているため、翌月以降の売上は前受収益に加算

今期前受収益：834百万円(対前年+24%)

コロナ禍により一定の影響はあるものの、
市場浸透を進め、売上増加の機会を拡大させる

(百万円)

提携先データ

連帯保証人代行制度スマホス

53 医療機関(対前期末+36)

15,501 病床数

医療費用保証付き入院セット

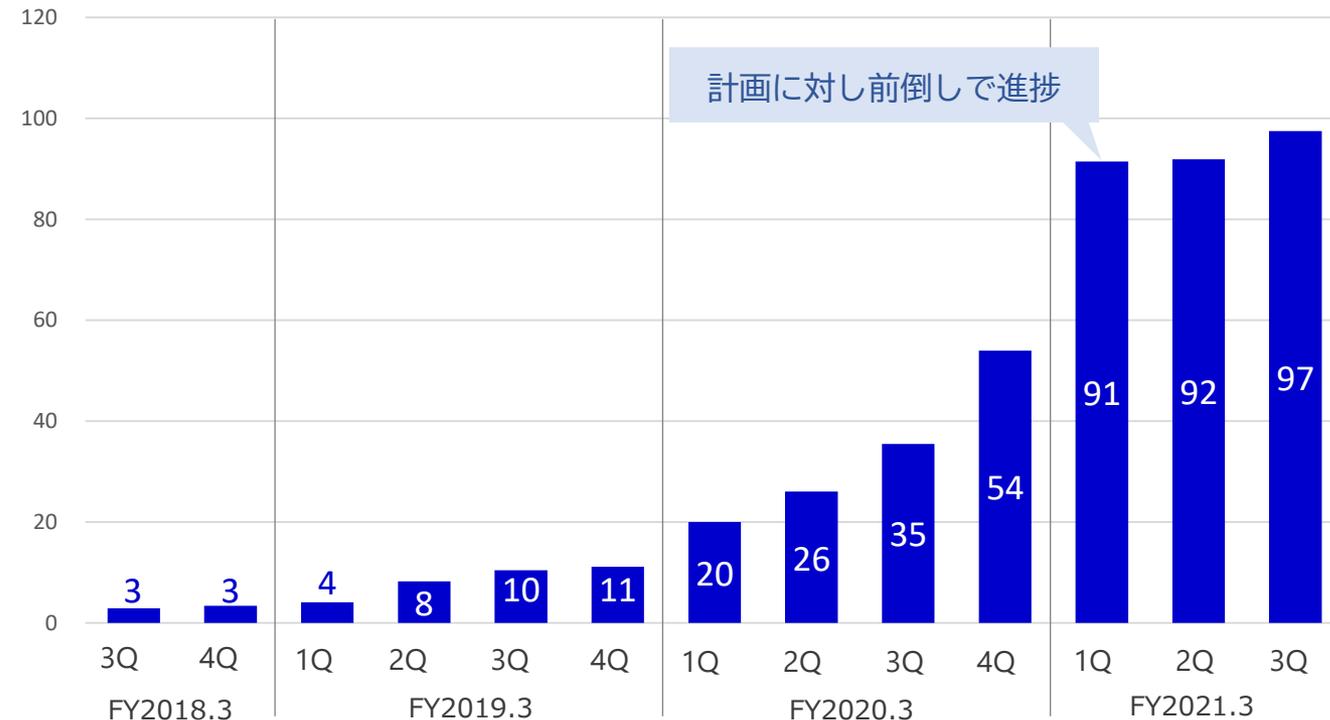
及びその他商品

137 医療機関(対前期末+28)

26,390 病床数

介護費用保証

193 介護事業者(対前期末+20)



※「スマホス」は保証料病院負担型の医療費用保証商品

その他財務データ(貸借対照表)

(百万円)	2019/12 (前期)	2020/12 (今期)	増減額
流動資産	3,707	4,198	490
現金及び預金	2,765	2,824	58
売掛金	177	203	26
立替金	999	1,389	390
その他	244	302	58
貸倒引当金	-478	-522	-43
固定資産	592	839	247
有形固定資産	57	54	-2
無形固定資産	101	239	138
投資その他の資産	433	545	111
流動負債	1,045	1,264	218
内・前受収益	673	834	161
内・保証履行引当金	71	82	10
固定負債	49	54	4
純資産	3,205	3,720	514
総資産	4,300	5,038	737

家賃分野の事前立替型の
商品拡販に連動し増加

回収活動は引続き安定して対応
できており、微増にとどまる

家賃債務保証の新規契約の増加
に伴い、前受収益が増加

2. 2021年3月期 会社計画

今期年間見通しについては据え置き

(百万円)	2020/3期 実績	2021/3期 計画	前期比	2020/12 実績	年間進捗率
売上高	3,626	4,250	117.2%	3,061	72.0%
営業利益	1,021	1,166	114.2%	841	72.1%
(利益率)	28.2%	27.4%	-	27.5%	-
経常利益	1,026	1,170	114.0%	844	72.1%
(利益率)	28.3%	27.5%	-	27.6%	-
純利益	687	790	115.0%	558	70.6%
(利益率)	19.0%	18.6%	-	18.2%	-

コロナ禍により一部新規開拓に影響はあるものの、 2021年3月期の売上目標は達成させる

ソリューション事業

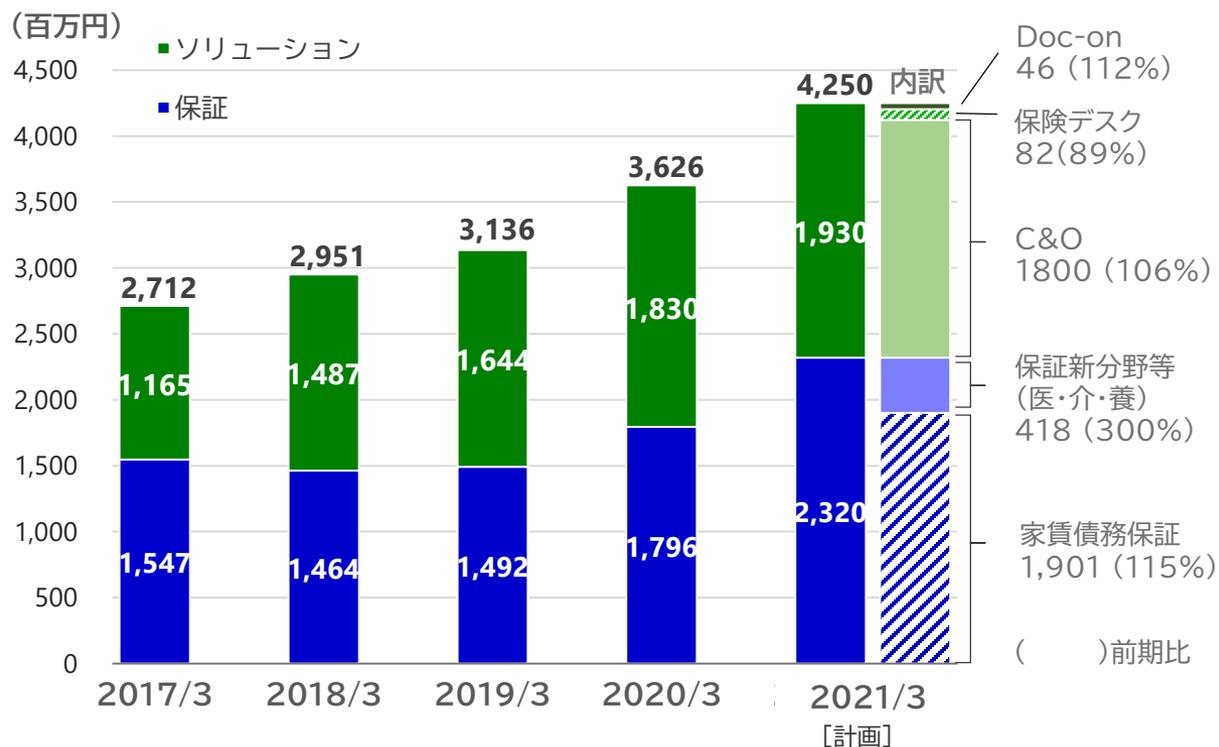
連帯保証人不要スキームや
入居申込マネジメント業務など
C&Oサービスを中心に伸ばす

保険デスクサービスは少額短期保険
件数を増加させる

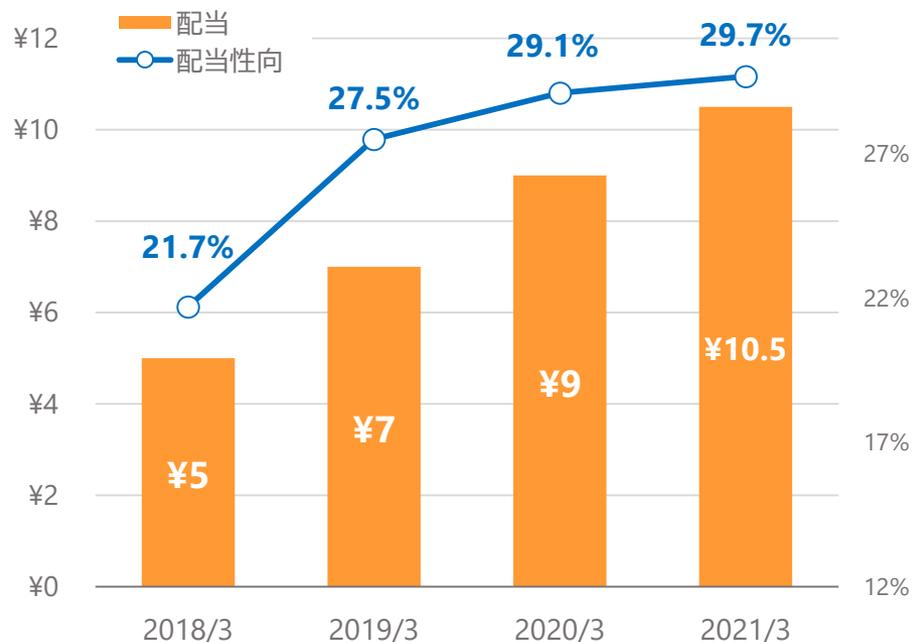
保証事業

医療/介護は民法改正を追い風に
大幅増を目指す

養育費は投資を確実にいき、医療に
続き、新たなマーケット創造を狙う



好調な上期業績を受け、
上期配当を5円⇒5.5円に増配。
期末配当は現時点5円に据え置き



※配当性向30%以上を目指す

3. 会社情報

会社概要 (2020年12月末時点)



- 会社名 : 株式会社イントラスト
- 設立年月日 : 2006年3月
- 資本金 : 10億44百万円
- 決算期 : 3月
- 代表取締役 : 桑原 豊
- 本社所在地 : 東京都千代田区麹町1-4
- 主な拠点 : 秋田、仙台、富山、名古屋、大阪、福岡、
横浜ソリューションセンター
- 従業員数 : 207名(アルバイト・パート含む)
- 事業内容 : 保証事業・ソリューション事業



様々なニーズにオーダーメイドのサービスで応える

保証事業

リスク+サービスのセットを保証として提供



ソリューション事業

保証に関わる専門性をサービスとして提供

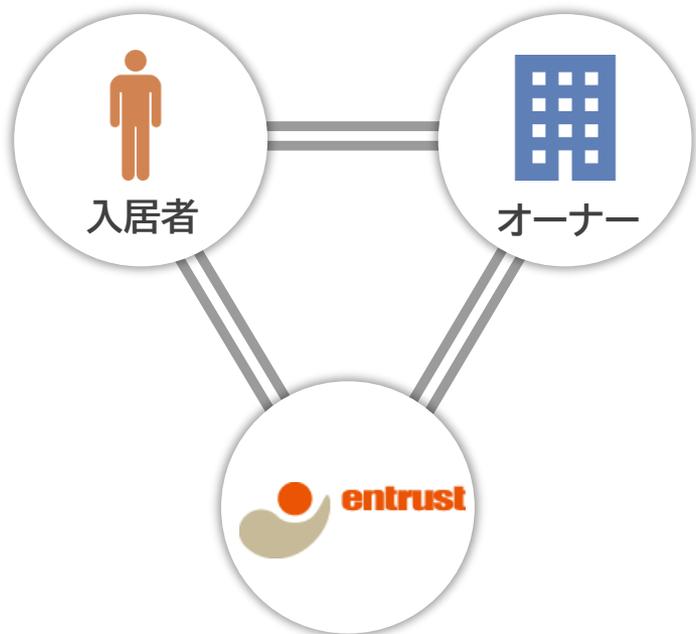
膨大な
マーケット



保証事業

債権の滞納リスクを引き受け、保証に係る各種サービスを提供

例えば
家賃債務保証



他事業
へ展開



ソリューション事業

家賃債務保証で培ったノウハウで独自の業務支援サービスを提供

審査業務 	契約管理 	集金代行 	
滞納管理 	SMS送信 	調査訪問 	法対応支援 
保険加入促進 	未入金案内 	コールセンター 	決済機能 



固有の顧客ニーズに対して
専門サービスで解決する

イントラストは保証スキームで社会インフラを
提供しサービスと流通の活性化を実現します

株式会社イントラスト



資料中の業績見通しに関する記述は現時点における情報に基づき判断したものであり、実際の業績はさまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等があります。

本資料に関するご意見・ご質問、及びその他IRに関するご意見・ご質問は下記窓口までお問い合わせください。

問合せ窓口：株式会社イントラスト IR
Email： ent-ir@entrust-inc.jp